

ちょっと
まった! 「頭痛」

その「頭痛」 本当に大丈夫?

しまねMAMEインフォ
教材チラシ

その「頭痛」は危ない!



頭痛を「ただの疲れやストレス」と思っていないですか?
危険なサインを見逃すと、重大な結果を招く可能性があります。

5つの重要なサインに気をつけて、
重大な病気から健康を守りましょう!



頭痛の警告サイン

頭痛のパターン変化

いつもと異なる病気や
原因が隠れています。



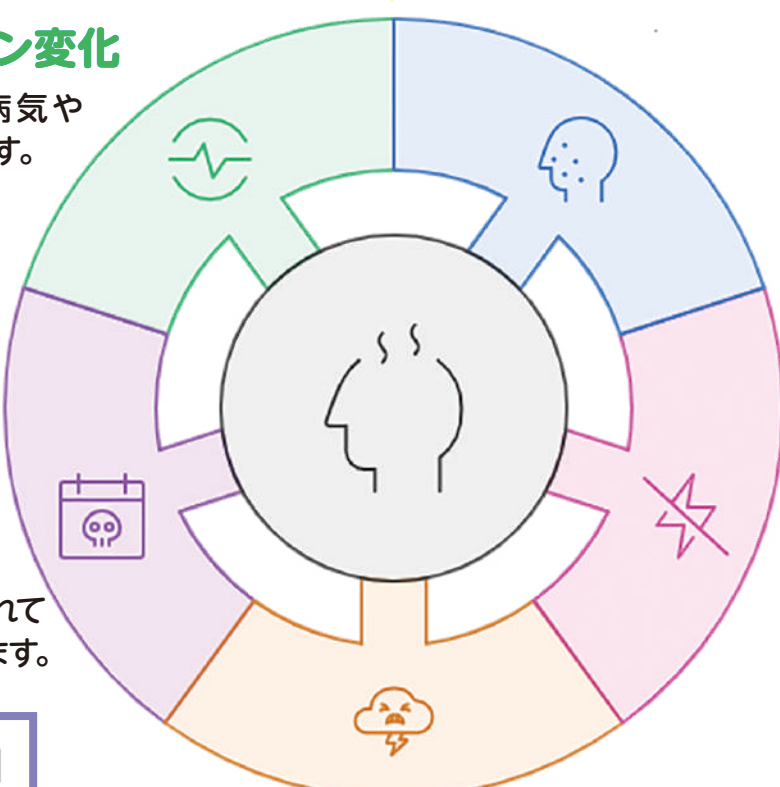
40歳以上の 初めての頭痛

何らかの病気が隠れて
いる可能性があります。



動画
はこちら

キケンな「頭痛」はすぐ病院へ!



全身の症状

感染症や髄膜炎
の可能性があります。
精査が必要です。



神経の異常

脳卒中などが疑
われ、緊急受診が
必要です。

突然の激痛

命に関わるくも膜下出血
などの可能性があります。



これらのサインがあれば、**すぐに受診**しましょう。
早期発見で治療の成功率が高まります!



あさやま内科クリニック
院長 朝山 康祐



頭痛は社会問題!

その「頭痛」我慢しないで!

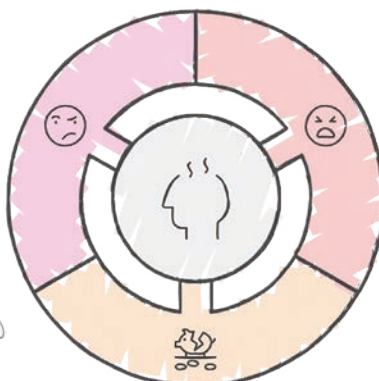
日本における片頭痛の影響

頭痛に代表される片頭痛患者は国内800万人。働き世代や学生たちも含めた、毎日60万人の日本人が片頭痛による苦痛を感じ、人間らしい生活を妨げられています。

その経済的損失は毎年2,880億円にも上り、大きな社会問題となっています。

社会問題

片頭痛は社会的な課題



日々の苦痛

毎日60万人が痛みを経験

経済的損失

年間損失
2,880億円

【出典】第12回国際頭痛学会・京都頭痛宣言 (2005年10月) より

頭痛は良くなる!



市販薬

自己判断での治療。
効果が薄い場合もある。



医師に相談

早めに専門家の意見を聞き、適切な治療を受ける。

ほぼすべての頭痛には有効な治療があります(特に片頭痛治療は近年大きな進歩あり)

一方で自己判断の市販薬ではうまくいかないこともあります。早めに医師に相談して、適切な治療を受けましょう!

治療は進歩しています:CGRP製剤の登場

CGRP関連抗体薬のメリット

効果不順の患者にも有効
他の治療に反応しない患者にも効果がある

頭痛発作の持続時間を減らせる

片頭痛の時間を最小限に抑える



頭痛発作の日数を減らせる

片頭痛の頻度を減少させる

痛み止め薬の使用を減らせる

他の痛み止め薬への依存を減少させる

【出典】Mulleners WM, et al. Lancet Neurol. 2020;19(10):814-825. Dodick DW, et al. Cephalalgia. 2021;41(3):340-352. より演者作成

頭痛を乗り越えて自分らしい生活を取り戻しましょう!